



特集

## -「村岡総本舗羊羹資料館三十周年」-

平成26年3月31日に村岡総本舗羊羹資料館は三十周年を迎えます。これまで設立までの経緯を紹介してきましたが、今回は設立後の記録と現在の状況を報告いたします。

当初開館の反響が大きく、マスコミや様々なメディアに取り上げられ、さらに大きなものとなりました。初期には数多くの小学生を中心とした団体の視察が相次ぎました。特筆されるのはかなりの小学生が羊羹が苦手で当初10パーセント位は試食しないで帰ることでした。ところが試食が普及すると「お代り」を求める声が大きくなり「羊羹好き」が増加したのです。当時切り羊羹は2段階の価格があり、高価な特製切り羊羹を思い切って試食としたことで「羊羹ファン」は増大しました。アンケート記入の方には小型小城羊羹が配られ、平成7年には現在の形の小型小城羊羹が開発され定着しています。

平成9年に国の有形登録文化財となりました。前年佐賀県初の国有形登録文化財となった「筑後川の開閉橋」は福岡県と合同の登録であり、単独の佐賀県における最初の登録文化財の栄誉を担うことができました。平成17年には「22世紀に残す佐賀県遺産」として隣接する村岡総本舗本店とともに指定され、名実ともに「羊羹のふるさと小城のランドマーク」となりました。

小城市には国の有形登録文化財が8、県指定の22世紀遺産も同数程度あり、小城市は佐賀県内随一の文化財都市として肥前の中心的な歴史遺産を誇っています。村岡安廣社長の平成6年よりのポルトガル視察に由来する「シュガーロード長崎街道」の動きは、同時期に全長崎街道の各地に普及し、故河村健太郎氏とともに「肥前シュガーロードを行く」の論考でこの発端となった村岡社長の活動が現在見直されるところとなっています。

村岡総本舗羊羹資料館の来場者の質問のひとつに隣接の村岡総本舗本店のむのマークと異なるウのマークがあります。村岡家は南北朝時代、鎮西探題今川了俊にともなって関東から下向し、その後佐賀市南方の本庄、東与賀一帯に居を構えましたが、小城鍋島藩が設立し現在地に移ったとされています。初代村岡宇右衛門は鍋島勝茂公から子息元茂公(小城初代藩主)へつかわされた七十七士の一人とされ、この字の字からウをとり商標としたのは大正初期であるといわれます。大正13年製の二十銭の羊羹のレッテルにはウがしっかりと入っており、このレッテルは小倉旦過市場にて印刷工としての初給与で購入した松本清張氏が明確に記憶した名デザインとして当時好評を博したものです。昭和32年にむに改訂され現在に至っています。

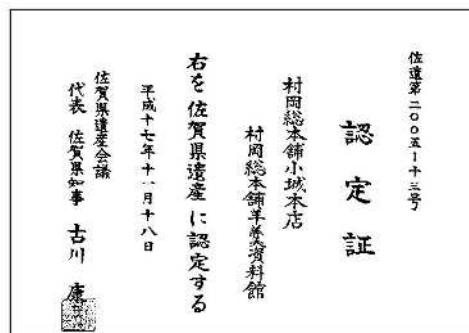
小城における羊羹の情報受発信の中心的役割を担ってきた村岡総本舗羊羹資料館では昨年11月よりの「小城のお宝展」を機に「村岡総本舗羊羹資料館三十周年」を開催いたしております。佐賀県へお出かけの折には是非お気軽にお立寄り下さい



村岡総本舗本店と村岡総本舗羊羹資料館



有形登録文化財



22世紀に残す佐賀県遺産

## 新発売「150g特製切り羊羹」

「150g特製切り羊羹」は「本煉・紅煉」の2種類のみの販売となっていましたが、大変好評でしたので、四種類発売することになりました。



本煉・紅煉・小倉・抹茶 各 473円

2本詰 1,050円 3本詰 1,523円

賞味期間:10・4月:18日間  
11~3月:20日間



## 150g特製切り羊羹・菓子詰合



150g特製切り羊羹／本煉1本、紅煉1本

小型小城羊羹／本煉2本、小倉1本、挽茶1本

とら焼宗歎2個、丸ぼうろ2個

きび餅八天2個、最中／小倉3個、挽茶3個

賞味期間：150g 特製切り羊羹… 10・4月：18日間  
…11~3月：20日間

宗歎、八天、最中…製造日から 12日間

丸ぼうろ…製造日から 20日間

小型小城羊羹…製造日から 180日間

## 「羊羹のおいしさ」講座ご案内

数種類の羊羹を実際にご試食していただきながら、佐賀が羊羹購入額が高い理由や、材料などについて学べるセミナーです。

講師 村岡総本舗 副社長 村岡 由隆



「羊羹のおいしさ」講座の様子

開始時刻 午前10時

参加料 無料

※予約は裏面のお問合せの連絡先にご連絡下さい。

会場 佐賀総本店 佐賀市高木瀬町東高木221-1  
TEL 0952-31-2106

定員 32名

日程 2月11日(火・祝)  
3月 9日(日)  
4月13日(日)



会場 福岡店 福岡市中央区浄水通り4-18  
TEL 092-526-0757

定員 21名

日程 2月23日(日)  
4月20日(日)



## ★フェイスブックのご案内

Googleにて「村岡総本舗 Facebook」で検索、又は右記のQRコードを携帯バーコードリーダーで読み取り下さい。



## 各地催し物のご案内

「特製切り羊羹」、「とら焼宗歓」、「丸ぼうろ」、  
「極上羊羹 心・愛・和」をお持ち致します。

- ・2月13日～2月19日 井上百貨店
- ・2月19日～2月24日 天満屋緑井店
- ・2月19日～2月25日 横浜高島屋
- ・2月26日～3月4日 阪急梅田
- ・2月26日～3月4日 港南台高島屋
- ・2月27日～3月5日 中合福島
- ・3月12日～3月17日 新宿高島屋
- ・3月12日～3月17日 大阪伊勢丹
- ・3月12日～3月18日 立川高島屋
- ・3月18日～3月25日 東武宇都宮
- ・3月20日～3月31日 仙台三越
- ・3月25日～3月31日 伊予鉄高島屋
- ・3月26日～3月31日 下関大丸
- ・3月27日～4月2日 近鉄阿倍野



特製切り羊羹

◇本煉・小倉・紅煉・挽茶・きびざとう

1本 735円

青えんどうのみ 840円



とら焼宗歓

1個 126円 賞味期限／12日間

## 直売店の催し物のご案内

- 2月 2日(日) 白石店12周年祭
- 2月 8日(土) 小城中央店感謝祭
- 4月 4日(金) 唐津店47周年祭
  - ・上記店舗での催しでは小豆の風味豊かな「自家製ぜんざい」の無料サービスを行います。



季節の菓子を取り揃え、  
小豆の風味豊かな「自家  
製ぜんざい」の無料サー  
ビスも行います。  
ぜひご来店お待ちしてお  
ります。

唐津店店長 楢崎沙織

## 2月・3月の菓子

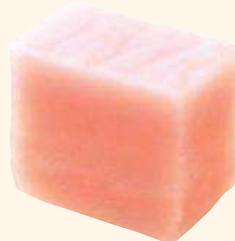
2月  
限定 季節の棹物  
蒸し羊羹



1本 1,365円 賞味期間／7日間

起源は煉り羊羹より古く、鎌倉・室町時代に  
さかのぼります。なめらかな舌ざわりで小豆の  
少し苦みのある豊かな味わいが楽しめます。

3月  
限定 季節の棹物  
岡の花 ういろう



1本 1,365円 賞味期間／7日間

“桜の名所百選”的小城公園の「桜岡」をイ  
メージして作られました。羊羹作り同様に研  
究を重ねた“ういろう”です。

小型小城羊羹



1本	126円
2本詰(紙箱)	294円
3本詰(紙箱)	420円
5本詰(紙箱)	672円
8本詰(紙箱)	1,050円
12本詰(紙箱)	1,575円
16本詰(紙箱)	2,100円
40本詰(紙箱)	5,250円
80本詰(紙箱)	10,500円
160本詰(紙箱)	21,000円

賞味期間／180日間

小さくても本格的な羊羹で、「上品な甘さで  
おいしい」「パッケージがかわいい」と好  
評です。

# 2月・3月の菓子

バレンタインデー・ホワイトデー 好適品

## おぎおんさん



5個詰(箱詰) 630円 賞味期間／90日間  
小城公園の桜をイメージした羊羹です。ハート型にも見えることからバレンタインデーやホワイトデーにもお使い頂いております。

## 小城櫻



1箱(1,500g)木箱詰 21,000円  
賞味期間／11月～3月 20日間  
10月・4月 18日間

村岡総本舗 創業百周年を記念して「基本に忠実な作り方で最高級の品を」という考え方で作られました。丹波産白小豆の子豆は桜吹雪をイメージしています。やさしい味わいが特長です。

## 梅松桜



1枚 126円 賞味期間／30日間

「ふの焼きを本格的で現代的なものに」という考え方で作られました。もち米のやわらかさとうるち米のほどよいかたさを弊店独自の技術で表現しました。

## 極上羊羹 愛



1本(650g) 2,415円 賞味期間／120日間  
高級な備中産小豆を使用した深い味わいとすっきりとした後味が好評です。また、「愛」という商品名から大切な方への贈り物としても喜ばれています。

## 最高級本煉羊羹 小城の朔羊羹



3月1日・4月1日の限定

1箱(1,000g) 賞味期間／3月 20日間  
10,500円 4月 18日間

年に六回のみの製造の最高級本煉羊羹です。深い味わいが楽しめます。

## つき餅 菜 畑



1個 168円 賞味期間／12日間

中国に由来する伝統的なもち菓子をイメージして創製致しました。日本最古の稻作遺跡・唐津市菜畠の名に由来し、もち菓子がお好きなお客様に特に好評です。

## 切り羊羹 櫻岡



ご予約  
承り中  
十二月、三月は  
販売日  
十二月、三月は  
販売日  
十二月、三月は  
販売日

1箱(90g) 1,575円 賞味期間／20日間

「いろいろな味の伝統製法の羊羹をできたてに近い状態で少しづつ味わえる」商品です。紅煉羊羹で桜の花を、抹茶の羊羹で葉を、本煉・小倉の羊羹で木の枝や幹を表現しています。

◇ 紅煉・小倉・抹茶・本煉・さびざとう  
の5種類

## 櫻羊羹



1本 1,365円 賞味期間／15日間

「櫻羊羹」の名は小城町が三百年の昔より桜の名所であったことから名付けられました。白小豆のみを使った上品な味わいは菓子愛好家の方からも支持されています。

佐賀総本店の十日小豆

## 黒糖田舎饅頭



1個 105円  
賞味期間／当日限り

3月10日の限定

佐賀総本店の十日小豆  
関東風さくら餅



1個 95円

賞味期間／当日限り

佐賀総本店にて毎月10日限定販売  
他の店舗でのお引き取りの際は、2日前までにご予約をお願い致します。

提供・発行 小城羊羹初祖 (株)村岡総本舗

本店・羊羹資料館

お問合せ・ご注文先

ホームページ

携帯電話ホームページ

佐賀県小城市小城町861

☎ 0120-35-8057 (午前8時～午後5時)

FAX 0952-32-1297

[www.muraoka-sohonpo.co.jp](http://www.muraoka-sohonpo.co.jp)

E-mail:[info@muraoka-sohonpo.co.jp](mailto:info@muraoka-sohonpo.co.jp)

[www.muraoka-sohonpo.co.jp/i/](http://www.muraoka-sohonpo.co.jp/i/)



携帯QRコード